



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月5日

上場会社名 綜研化学株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4972 URL http://www.soken-ce.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 純一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 滝澤 清隆 (TEL) 03-3983-3268  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,797	0.9	620	58.0	636	103.3	508	101.2
2020年3月期第1四半期	6,736	△9.0	392	△32.0	313	△44.5	252	△42.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 287百万円(△24.4%) 2020年3月期第1四半期 380百万円(78.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	61.89	—
2020年3月期第1四半期	30.50	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	35,277	23,080	65.4
2020年3月期	35,331	23,244	65.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 23,080百万円 2020年3月期 23,244百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,800	△1.7	1,250	19.7	1,250	42.3	1,000	41.2	121.27
通期	28,500	△0.7	1,900	△6.6	1,800	△3.0	1,300	△20.5	157.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	8,300,000株	2020年3月期	8,300,000株
2021年3月期1Q	84,014株	2020年3月期	83,966株
2021年3月期1Q	8,216,033株	2020年3月期1Q	8,286,076株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済情勢は、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大が続くなか、経済・社会活動が制限され、景気後退が鮮明となり、極めて先行き不透明かつ厳しい状況にありました。また、各国が経済活動再開を模索するなか、中国では経済政策による景気回復の兆しが見られましたが、米中貿易摩擦の深刻化が懸念されるなど予断を許さない状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは新型コロナウイルス感染防止策を徹底するとともに、市場・顧客ニーズの変化に迅速かつ柔軟に対応し、既存事業の収益基盤の強化と新たな事業領域の創出を果たすため、中国事業拠点での研究開発機能の拡充や生産能力の増強、自動車・エネルギー・ヘルスケア等の成長分野での事業間シナジーを追求した組織横断的戦略の推進、将来の社会環境の変化や技術革新を見据えた継続的な新規事業開発体制の構築に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、中国市場での液晶ディスプレイ関連分野の需要が回復傾向にあったものの、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う自動車・家電分野などでの需要減少の影響を受けてケミカルズの販売が前年同期並みの水準に留まり、売上高は67億97百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

利益面では、新型コロナウイルス感染防止策による活動経費の減少や原油価格の急落に伴う原材料費の減少など一過性の増益要因により、経常利益は6億36百万円（前年同期比103.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、5億8百万円（前年同期比101.2%増）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

#### <ケミカルズ>

ケミカルズについては、売上高60億96百万円（前年同期比0.3%減）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤関連製品は、中国市場での大型液晶ディスプレイ関連用途向けの販売は堅調であったものの、自動車・建材分野など一般用途向けの販売数量が減少したことにくわえ、人民元安の影響を受けて売上高は38億9百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

微粉体製品は、電子部品関連用途向けの販売数量が増加したものの、中国市場での光拡散用途向けの販売数量が減少したことなどにより、売上高は5億96百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

特殊機能材製品は、中国市場での電子材料用途向けの販売数量が増加したことなどにより、売上高は7億3百万円（前年同期比30.1%増）となりました。

加工製品は、中国市場での機能性粘着テープの販売が電子情報機器用途向けで増加したものの、家電用途向けなどで減少したことにくわえ、人民元安の影響を受けて売上高は9億87百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

#### <装置システム>

装置システムについては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う工事案件の工期延長や発注延期などの影響を受けましたが、設備関連の工事完成高が前年同期を上回ったことなどにより、売上高は7億1百万円（前年同期比13.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末（以下「当期末」という。）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて53百万円減少し、352億77百万円となりました。

流動資産は、たな卸資産が増加したものの、電子記録債権が減少したことなどにより、前期末に比べ15百万円減少し、193億52百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が減少したことなどにより、前期末に比べ37百万円減少し、159億25百万円となりました。

一方、負債については賞与引当金が減少したものの、支払手形及び買掛金が増加したことなどにより、前期末に比べ1億10百万円増加し、121億97百万円となりました。

当期末における純資産は、利益剰余金が増加したものの、為替換算調整勘定が減少したことなどにより、前期末に比べ1億64百万円減少し、230億80百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末65.8%から0.4ポイント減少し65.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年6月16日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,245,020	4,198,243
受取手形及び売掛金	6,028,520	6,123,355
電子記録債権	2,481,766	2,196,306
有価証券	2,500,000	2,500,000
商品及び製品	2,729,330	2,983,040
仕掛品	106,770	150,244
原材料及び貯蔵品	953,616	934,842
その他	337,739	281,674
貸倒引当金	△14,479	△15,288
流動資産合計	19,368,285	19,352,419
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,330,141	14,284,317
減価償却累計額	△8,127,708	△8,184,149
建物及び構築物（純額）	6,202,432	6,100,168
機械装置及び運搬具	19,033,730	18,959,470
減価償却累計額	△14,156,183	△14,292,158
機械装置及び運搬具（純額）	4,877,546	4,667,312
土地	1,361,838	1,340,997
使用権資産	609,799	596,508
減価償却累計額	△128,928	△129,107
使用権資産（純額）	480,870	467,401
建設仮勘定	211,288	499,381
その他	2,580,357	2,632,174
減価償却累計額	△2,000,352	△2,026,061
その他（純額）	580,004	606,113
有形固定資産合計	13,713,979	13,681,373
無形固定資産		
その他	408,030	382,581
無形固定資産合計	408,030	382,581
投資その他の資産		
投資有価証券	720,811	791,774
繰延税金資産	985,689	935,985
その他	137,884	137,342
貸倒引当金	△3,520	△3,520
投資その他の資産合計	1,840,865	1,861,581
固定資産合計	15,962,875	15,925,536
資産合計	35,331,161	35,277,956

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,087,803	5,578,192
短期借入金	1,018,517	978,055
1年内返済予定の長期借入金	1,240,000	1,240,000
未払法人税等	114,855	83,719
賞与引当金	558,446	246,029
役員賞与引当金	45,000	10,000
完成工事補償引当金	3,000	1,700
工事損失引当金	5,543	4,128
その他	2,012,389	2,165,101
流動負債合計	10,085,555	10,306,926
固定負債		
長期借入金	120,000	—
退職給付に係る負債	1,858,156	1,867,339
その他	22,707	22,972
固定負債合計	2,000,863	1,890,312
負債合計	12,086,419	12,197,238
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,391,214	3,391,214
利益剰余金	15,999,755	16,056,342
自己株式	△100,430	△100,490
株主資本合計	22,652,101	22,708,629
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	169,425	216,126
為替換算調整勘定	517,954	245,773
退職給付に係る調整累計額	△94,740	△89,811
その他の包括利益累計額合計	592,639	372,087
純資産合計	23,244,741	23,080,717
負債純資産合計	35,331,161	35,277,956

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	6,736,431	6,797,556
売上原価	4,578,284	4,572,011
売上総利益	2,158,147	2,225,544
販売費及び一般管理費	1,765,226	1,604,874
営業利益	392,921	620,670
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,292	10,534
補助金収入	28,424	24,453
雑収入	18,457	16,591
営業外収益合計	60,173	51,579
営業外費用		
支払利息	16,478	12,625
持分法による投資損失	4	—
為替差損	116,981	15,170
雑損失	6,339	7,644
営業外費用合計	139,803	35,441
経常利益	313,291	636,808
特別利益		
投資有価証券売却益	16,135	—
特別利益合計	16,135	—
特別損失		
固定資産除売却損	957	4,562
特別損失合計	957	4,562
税金等調整前四半期純利益	328,469	632,245
法人税等	75,773	123,776
四半期純利益	252,696	508,469
親会社株主に帰属する四半期純利益	252,696	508,469



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	252,696	508,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48,779	46,700
為替換算調整勘定	168,064	△272,181
退職給付に係る調整額	6,007	4,929
持分法適用会社に対する持分相当額	2,669	—
その他の包括利益合計	127,961	△220,551
四半期包括利益	380,657	287,917
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	380,657	287,917

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,116,007	620,423	6,736,431	—	6,736,431
セグメント間の 内部売上高又は振替高	78	95	173	△173	—
計	6,116,085	620,518	6,736,604	△173	6,736,431
セグメント利益	357,663	17,876	375,539	17,381	392,921

(注) 1. セグメント利益の調整額17,381千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,096,348	701,207	6,797,556	—	6,797,556
セグメント間の 内部売上高又は振替高	99	12,700	12,799	△12,799	—
計	6,096,448	713,907	6,810,355	△12,799	6,797,556
セグメント利益	582,230	17,640	599,871	20,799	620,670

(注) 1. セグメント利益の調整額20,799千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。